

4 自転車セーフティーガイダンス

(1) 自転車セーフティーガイダンスについて

交通安全教育を進めるに当たって、児童生徒等が興味関心を持って学習し、交通上の危険を実感することで安全な行動につながるような指導方法の工夫が必要である。これまでも各関係機関から交通安全教育に関する資料や視聴覚教材が配布されているが、これらの資料・教材が十分に活用されていない現状がある。

自転車セーフティーガイダンス（以下、「ガイダンス」という。）は、各校へ配布されている文部科学省や京都府警察本部の視聴覚教材を活用し、児童生徒等がその映像に自分を置き換え、自分の交通行動が周囲からどのように見られているのか、どのような事故を引き起こすのかを間接的・擬似的に体験させながら、自転車走行に関わるルールやマナーの理解と、事故の被害者にも加害者にもならない安全行動の形成を促すことをねらいとしている。

なお、指導場面は、特別活動の学級（ホームルーム）活動を想定し、教科での指導例は掲載していない。学習指導要領「特別活動」解説に示すように、小学校での「関係団体等の協力を得て実施される交通安全教室などの学校行事と関連づけて指導」、中学校、高等学校での「事故の発生状況や危険箇所の調査結果をもとにした話し合い、事故の発生状況や「ひやり、はっとした」体験に基づく感想や発表、安全マップの作成など、様々な方法による展開」を踏まえ、各校の創意工夫を生かし、各校の実態に応じた指導に配慮したものである。

校種	学年	指導場面	指導内容	
小	低	特別活動 (学級活動)	ガイダンス	「こうつうあんぜんのスペシャリスト」になろう やさしいきもちでのりましょう
		生活科		通学路の様子や見守り隊に関心を持ち登下校ができる
	中	特別活動 (学級活動)	ガイダンス	「とまる・みる・たしかめる」のみんなのルールを考えよう じてんしゃをあぶないのりものにしない
		特別活動 (学級活動)	ガイダンス	自分の身は自分で守ろう ルールを守らないなんてありえない！
	高	特別活動 (学級活動)	ガイダンス	自分の身は自分で守ろう ルールを守らないなんてありえない！
		体育科 (保健領域)		周囲の危険に気付くこと、的確な判断の下に行動すること、環境を安全に整えること
中	1 (4~5月)	特別活動 (学級活動)	ガイダンス	安全マップはルールを守る私の心の地図
	1~2	特別活動 (学級活動)	ガイダンス	交通ルールが自分を守ってくれている あるある！これって事故につながる運転だった！
	2	保健体育科 (保健分野)		交通事故の傷害は人的要因や環境要因などがかかわって発生、傷害は安全な行動、環境の改善によって防止できる
	2~3	特別活動 (学級活動)	ガイダンス	「危ないなー」私の運転はどう見られているの？ あるある！これって事故につながる運転だった！
高	1	特別活動 (HR活動)	ガイダンス	一人一人が交通ルールやマナーを守る意識を高め合おう
	1~2	特別活動 (HR活動)	ガイダンス	危険を予測する力を高めよう 交通事故を私が起こすとどうなるの？
		保健体育科 (科目保健)		車両の特性、安全な運転や歩行などの適切な行動、自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備、交通事故の責任、補償問題
	2~3	特別活動 (HR活動)	ガイダンス	私の運転、大丈夫？ 交通事故を私が起こすとどうなるの？

また、自転車乗車中の事故が、被害に遭う事故だけでなく、加害者となる事故も増えている状況を踏まえ、学習内容を「ルールやマナーに関すること」、「加害に関すること」の2つに区分している。

「ルールやマナーに関すること」

- ・ 交通ルールと、交通ルールを土台とした交通マナーの理解を深め、両者の遵守が身に付くよう構成している。
- ・ 中学校編の第1学年では、自転車通学許可を踏まえ、新しい通学路での交通安全教育が実施できるよう指導時期を入学直後の「4～5月」に設定している。

「加害に関すること」

- ・ 小学校編の低学年では、「加害」を「思いやり」のキーワードに置き換え、人に優しい運転が加害事故を起こさないことにつながることを理解できるよう構成している。
- ・ 本来、「加害に関すること」と「ルールやマナーに関すること」は区別する学習内容ではないが、特に中学校編・高等学校編では、加害事故を起こすことで負う社会的な責任や被害者でも加害者でも家族や周囲の人に大きな悲しみと迷惑をかけること、事故発生時の対応などに焦点をあて、「ルールやマナーに関すること」の内容がより深まるよう構成している。

(2) 自転車セーフティーガイダンスの活用について

ガイダンスの活用方法として、大きく4点を想定している。

- ① 指導時間を1単位時間（小学校45分、中学校50分、高等学校50分）としているが、各校の実態に応じて指導できるよう学習内容が多く設定されている。そのため、時間の延長や内容を分割したり、必要な内容を取り上げて、短い時間で指導することができる。
- ② 関係機関等と連携した交通安全教室等や関連する教科等と連動し、その事前及び事後の学習に活用できる。
- ③ 自転車通学を許可していない場合やスクールバスによる通学の場合は、在家庭時における自転車の乗車に置き換えたり、歩行時における交通安全に置き換えることができる。
- ④ 使用する視聴覚教材や資料は、関係機関や企業等から、交通安全教育を進める上での効果的な教材等が数多く提供されてため、他の教材等と置き換えたり、これらの教材等を参考に各校独自の教材を作成する等、工夫をすることが可能である。

なお、学習の導入に当たっては、本府での自転車事故の発生状況等の他に、自校で発生した自転車の事故概要に触れるなど、児童生徒等のより身近な問題を取り上げて、より内面に迫るなど、理解が深まる工夫することが望ましい。

また、「危険」をテーマとした学習内容が主となっているため、事故に対する恐怖心を与えるだけの指導や危険を発見することを強調しすぎる指導によって、児童生徒等が地域や住民・大人への不信感を持つことに繋がらないようにすることも必要である。通学路等での警察やボランティアの方々による見守り活動、社会の安全システムなどを適宜紹介することで、地域への安心感や大人への信頼感などを持たせ、自分たちの安全が周囲の人々によって支えられていること、その支えに応えるよう自分たちも安全な行動をとることに気付くといった「ソーシャルサポート認知」を押さえることも大切である。

(3) 自転車セーフティーガイダンスで使用する視聴覚教材

ア 文部科学省 DVD

(ア) DVD「子どもを事件・事故災害から守るためにできることは」(平成21年3月)



<活用場面>

* 小学校編 *

低学年「「こうつうあんぜんのスペシャリスト」になろう」

中学年「じてんしゃをあぶないのりものにしない」

(イ) DVD「生徒を事件・事故災害から守るためにできることは」(平成22年3月)



<活用場面>

* 中学校編 *

第1学年「安全マップはルールを守る私の心の地図」

(ウ) DVD「安全な通学を考える～加害者にもならない～」(平成24年3月)



<活用場面>

* 中学校編 *

- 第1学年「安全マップはルールを守る私の心の地図」
- 第1～2学年「交通ルールが自分を守ってくれている」
- 第2～3学年「「危ないな」私の運転はどう見られているの？」
- 全学年「あるある！これって事故につながる運転だった！」

* 高等学校編 *

- 第1学年「一人一人が交通ルールやマナーを守る意識を高め合おう」
- 第1～2学年「危険を予測する力を高めよう」
- 第2～3学年「私の運転、大丈夫？」
- 全学年「交通事故を私が起こすとどうなるの？」

危険予測トレーニング

本DVDに収録されている危険予測トレーニングの内容は、以下のとおり。



※「トレーニング」(55秒間)、「場面1」～「場面18」(1場面あたり約30秒間)

- | | |
|------------------------------|-------|
| 【場面1】 歩道を走行中、前方の路地に・・・ | 難易度★ |
| 【場面2】 坂道を降りていくと、前方にゴミ集積所が・・・ | 難易度★ |
| 【場面3】 交差点では小学生が横断していて・・・ | 難易度★ |
| 【場面4】 交差点を直進するが・・・ | 難易度★ |
| 【場面5】 交差点を右折しようとして・・・ | 難易度★★ |
| 【場面6】 歩道を走行中、前方には小さな子と母親が・・・ | 難易度★★ |

【場面7】前方の停車車両の横を通過しようとして…	難易度★★
【場面8】歩道を走行中、駐車場に入る車が…	難易度★★
【場面9】タクシーの横を通る時…	難易度★★
【場面10】交差点を直進するが…その2	難易度★★
【場面11】直進中、前方にハザードランプをつけた車が…	難易度★★
【場面12】前方の停車車両の横を通過しようとして…その2	難易度★★
【場面13】前方の停車車両のブレーキランプが消えた…	難易度★★
【場面14】交差点を直進中、前方のトラックが…	難易度★★
【場面15】交差点を直進中、前方に数台の自転車が…	難易度★★★★
【場面16】交差点を直進中、すぐ隣にはワゴン車が…	難易度★★★★
【場面17】歩道を走行中、親子を避けて車道に…	難易度★★★★
【場面18】交差点を直進中、対向車が止まってくれたので…	難易度★★★★

<活用場面>

* 中学校編 *

第1学年「安全マップはルールを守る私の心の地図」

* 高等学校編 *

第1～2学年「危険を予測する力を高めよう」

ワークシート

ワークシート指導のポイント

本DVDには「ワークシート」と「ワークシートに係る指導のポイント」が収録されている。



<活用場面>

* 中学校編 *

第1学年「安全マップはルールを守る私の心の地図」

第1～2学年「交通ルールが自分を守ってくれている」

第2～3学年「「危ないな」私の運転はどう見られているの？」

全学年「あるある！これって事故につながる運転だった！」

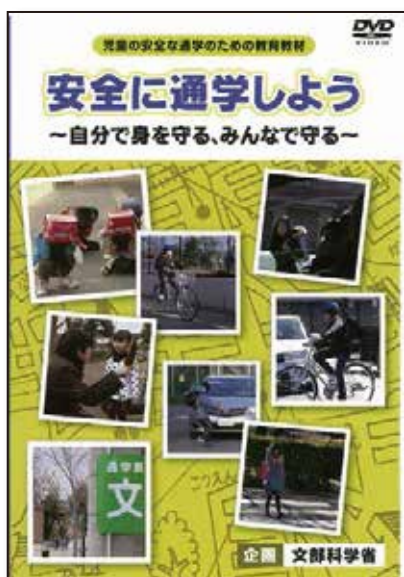
* 高等学校編 *

第1学年「一人一人が交通ルールやマナーを守る意識を高め合おう」

第1～2学年「危険を予測する力を高めよう」

第2～3学年「私の運転、大丈夫？」

(エ) DVD「安全に通学しよう～自分で身を守る、みんなを守る～」(平成25年3月)



<活用場面>

小学校編

低学年「「こうつうあんぜんのスペシャリスト」になろう」

「やさしいきもちでのりましょう」

中学年「「とまる・みる・たしかめる」のみんなのルールを考えよう」

「じてんしゃをあぶないのりものにしない」

高学年「自分の身は自分で守ろう！」

「ルールを守らないなんてありえない！」

イ 一般社団法人京都府トラック協会・京都府警察本部 DVD

DVD「京都府自転車交通安全」(平成26年4月)



<活用場面>

小学校編

高学年「ルールを守らないなんてありえない！」

中学校編

第1～2学年「交通ルールが自分を守ってくれている」

高等学校編

第1学年「一人一人が交通ルールやマナーを守る意識を高め合おう」

(4) 自転車セーフティーガイダンスで使用する資料

ア 京都府教育委員会

「京都府児童生徒の健康と体力の現状」(毎年3月)



<活用場面>

* 小学校編 *

中学年「じてんしゃをあぶないのりものにしない」

高学年「ルールを守らないなんてありえない！」

* 中学校編 *

第1学年「安全マップはルールを守る私の心の地図」

第1～2学年「交通ルールが自分を守ってくれている」

第2～3学年「「危ないな」私の運転はどう見られているの？」

全学年「あるある！これって事故につながる運転だった！」

* 高等学校編 *

第1学年「一人一人が交通ルールやマナーを守る意識を高め合おう」

第1～2学年「危険を予測する力を高めよう」

第2～3学年「私の運転、大丈夫？」

全学年「交通事故を私が起こすとどうなるの？」

イ 京都府教育委員会・京都府警察本部

(ア) 「自転車交通安全教育指導資料～小学校用～」 (平成25年4月)



<活用場面>

小学校編

低学年 「「こうつうあんぜんのスペシャリスト」になろう」

「やさしいきもちでのりましょう」

中学年 「「とまる・みる・たしかめる」のみんなのルールを考えよう」

「じてんしゃをあぶないのりものにしない」

高学年 「自分の身は自分で守ろう」

「ルールを守らないなんてありえない！」

(イ) 「自転車交通安全教育指導資料～中学校用～」 (平成25年4月)



<活用場面>

中学校編

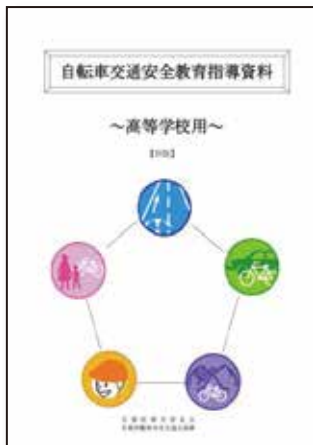
第1学年 「安全マップはルールを守る私の心の地図」

第1～2学年 「交通ルールが自分を守ってくれている」

第2～3学年 「「危ないなー」私の運転はどう見られているの？」

全学年 「あるある！これって事故につながる運転だった！」

(7) 「自転車交通安全教育指導資料～高等学校用～」 (平成25年4月)



<活用場面>

* 高等学校編 *

第1学年「一人一人が交通ルールやマナーを守る意識を高め合おう」

第1～2学年「危険を予測する力を高めよう」

第2～3学年「私の運転、大丈夫？」

全学年「交通事故を私が起こすとどうなるの？」